

予算特別委員会

●質問者

3月19日(火)

- 加藤 明良 (いばらき自民党)
- 設楽 詠美子 (県民フォーラム)
- 金子 晃久 (いばらき自民党)
- 八島 功男 (公明党)
- 磯崎 達也 (いばらき自民党)
- 3月20日(水)
- 本澤 徹 (無所属)
- 山野井 浩 (いばらき自民党)
- 江尻 加那 (日本共産党)
- 臼井 平八郎 (自民県政クラブ)
- 館 静馬 (いばらき自民党)

り縮まりの場所を必要に応じて臨機応変に変更することが可能となり、速度抑止効果が期待できることが挙げられる。今後、他県での運用実態も踏まえつつ、前向きに検討していく。

(ほかに、准看護師養成所の継続支援、県立高校へのデュアルシステム^{※2}導入なども質問)

金子晃久委員(自民) 中高一貫校増設の狙いは。また、地域の学校との共存はどのように考え、地域の中での学びは具体的にどう展開していくのか。成果の検証はどのように行うのか。

教育長 既設の中高一貫校で、課題解決能力の育成などに優れた実績が出ている。地域のニーズに対応し、地域の中核を担う人材育成のため設置を進めていく。地元中学校との連携の在り方などは開設準備委員会で検討していく。地域での学びは、さまざまな団体と連携して学校ではできない体験・活動に取り組み。成果は出口だけでなく、授業手法がどれだけ良い影響を子どもに与えるかの検証も行っていく。

(ほかに、部活動の在り方、県立高等学校の魅力づくりなども質問)

八島功男委員(公明) 提出された霞ヶ浦水質保全条例改正案は、行政指導の限界を行政処分^{※1}の追加で補おうとするものである。流域の小規模事業者への規制強化の背景と目的は。霞ヶ浦水質浄化にかける意気込みと併せて伺う。

県民生活環境部長 平成十九年の条例改正後、小規模事業所に排水基準遵守を義務付け、違反者には行政指導をしてきた。その後の実態調査や環境保全調査特別委員会提言を踏まえ、排水基準遵守の徹底、流入負荷量の削減を目的として本改正案を提出した。世界湖沼会議の議論や霞ヶ浦宣言を踏まえ、負荷削減対策を着実に進め、水質改善に全力で取り組んでいく。

(ほかに、本県財政運営、レンコン生産の振興と課題なども質問)

磯崎達也委員(自民) 茨城経済ミッション^{※3}やロシアメディアの報道により、本県はロシアからの注目を集めている。この機会を捉え、富裕層向けの現地商談会に参加するなど、ロシアからの誘客促進を積極的に図るべきと考え、今後の取り組みは。

営業戦略部長 二月に開設したロシア語版の観光ホームページを活用し、ロシア人観光客が好む観光情報を強力にPRしていく。また、本県を周遊・宿泊するツアー造成にも積極的に取り組んでいく。商談会への出展も視野に入れないながら、輸出促進にもつながる観光戦略を練った上で、誘客に取り組む。

(ほかに、農水産物の輸出拡大、サイクリングを見据えた県道水戸那珂湊線の整備なども質問)

本澤徹委員(無所属) 耕作放棄地対策や、田んぼから畑への転換を望む農家などへの支援に向け、農地中間管理機構^{※4}関連農地整備事業の活用をどう進めるのか。

農林水産部長 二〇一八年度に創設された当該事業は、対象農地全てを農地中間管理機構^{※4}に貸し付けるなど、一定の要件の下、農家の費用負担を求めずに整備が可能となり、耕作放棄地対策として有効な制度と考える。県では、農家や土地改良区などへ制度の普及啓発を図るとともに、農家からの相談に対応しつつ、地元との合意形成に向けた調整や事業計画の提案を行うなど、早期の事業化を進めていく。

(ほかに、鹿行地域の医療体制、選挙制度の適切な運用なども質問)

山野井浩委員(自民) 新学習指導要領により、小学校で英語が教科化される。世界に通用する英語が身に付くよう、単語や文法を覚えるだけでなく、相手とコミュニケーションが取れるような教育を行うべきと考えるが、今後、どのような英語教育を行っていくのか。

教育長 小学校では「聞くこと」「話すこと」を中心に、英語に慣れ親し

ながら学習への動機付けを高め、「読むこと」「書くこと」を加え総合的に学習を進めていく。ALT^{※5}なども活用し、英語の知識や技能の習得をゴールとせず、言葉として英語を使って話す体験を通して、話す喜びが身に付くような教育をしていきたい。

(ほかに、都市軌道道路の整備、文化財の保護なども質問)

の受け入れ推進を図っていくのか。

知事 昨年四月にハンガリーを訪問し、国立医科大学関係者や日本人留学生に対し、修学研資金貸与制度などを直接PRした。今後はこの制度の活用を一層促進し、将来県内で勤務する医師を一人でも多く確保するほか、医療機関との連携による受け入れ体制の一層の整備などに取り組み、外国からの医師の受け入れを推進していく。

(ほかに、これまでのトップセールスの成果と二〇一九年度への意気込み、ジャイアントパンダ誘致と知事のこれからの中国に対する取り組みも質問)

館静馬委員(自民) 昨年の一般質問において知事は、動物福祉の理念を堅持しつつ、犬猫殺処分ゼロを目指すプロセスが大事であると答弁している。しかしながら、知事がどういったプロセスを重要と考えているのか、なかなか見えてこない部分もある。知事の思い描くプロセスとはどのようなものであるのか、示していただきたいと考えるが、所見は。

知事 本質的な対策としては、動物指導センターに収容される犬猫の頭数を減らす、いわゆる入口対策を推進することが重要であると考える。そのため対策を、犬猫譲渡会を開催して譲渡を推進するなどの出口対策と併せて行っていく。

(ほかに、県立あすなろの郷も質問)

臼井平八郎委員(自民) 近年、海外の医科大学で学ぶ日本人留学生が東欧を中心に年々増加していると伺っている。今後どのように外国からの医師

ながら学習への動機付けを高め、「読むこと」「書くこと」を加え総合的に学習を進めていく。ALT^{※5}なども活用し、英語の知識や技能の習得をゴールとせず、言葉として英語を使って話す体験を通して、話す喜びが身に付くような教育をしていきたい。

(ほかに、都市軌道道路の整備、文化財の保護なども質問)

山野井浩委員(自民) 新学習指導要領により、小学校で英語が教科化される。世界に通用する英語が身に付くよう、単語や文法を覚えるだけでなく、相手とコミュニケーションが取れるような教育を行うべきと考えるが、今後、どのような英語教育を行っていくのか。

教育長 小学校では「聞くこと」「話すこと」を中心に、英語に慣れ親し

ながら学習への動機付けを高め、「読むこと」「書くこと」を加え総合的に学習を進めていく。ALT^{※5}なども活用し、英語の知識や技能の習得をゴールとせず、言葉として英語を使って話す体験を通して、話す喜びが身に付くような教育をしていきたい。

(ほかに、都市軌道道路の整備、文化財の保護なども質問)

お知らせ

今回の、令和元年第2回定例会は、6月6日から21日までの16日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
6.6	木	議会運営委員会 本会議 (開会、知事提出議案説明)
7	金	休会 (議案調査)
8	土	
9	日	
10	月	休会 (議案調査)
11	火	議会運営委員会 本会議 (一般質問・質疑)
12	水	本会議 (一般質問・質疑)
13	木	本会議 (一般質問・質疑、 議案常任委員会付託)
14	金	休会 (委員会審査準備)
15	土	
16	日	
17	月	休会 (常任委員会)
18	火	休会 (常任委員会)
19	水	休会 (産業の育成・振興に関する 調査特別委員会)
20	木	休会 (議事整理)
21	金	議会運営委員会 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

ことば ※1【オービス】…速度違反自動取締装置。 ※2【デュアルシステム】…学校等における座学と企業における実習を並行して実施する職業訓練。
※3【茨城経済ミッション】…県が、今年3月に、県産品のロシア輸出促進に向けてモスクワに派遣した県内企業等で行く訪問団。